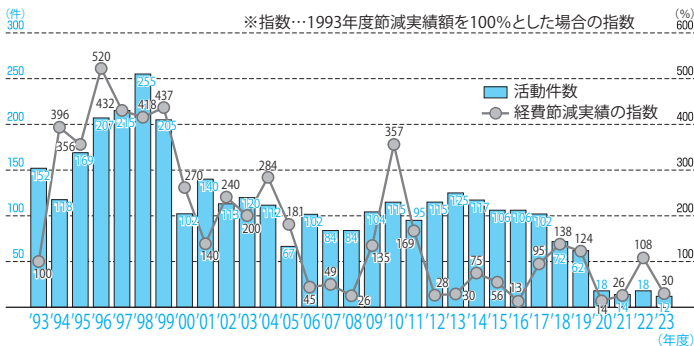


VE活動

■VE活動のねらい

VE活動 (Value Engineering: 価値工学) を通して「安全やサービスの機能向上」「経費の節減」および「間接部門社員の課題解決能力向上」をめざしています。

●VE経費節減実績と活動件数の推移



特許など

特許(発明)、実用新案(考案)、意匠(デザイン)の保有状況(出願中を含む)は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の7件を含みます。

(単位: 件)

特 許	実用新案	意 匠	計
300	3	19	329

(2024年3月31日現在)

●特許などの例

- 特 許／自動運転・隊列走行BRTシステム
- 橋梁変状検査システム (BBMAPS)
- 出改札機器故障予測AIシステム
- 運転通告伝送システム
- 鉄道車両、浴槽 (TWILIGHT EXPRESS 瑞風)
- 新幹線逸脱防止構造、車両の転落防止構造
- ホームドア装置 (うめきた (大阪) 地下駅)
- ロープを用いた昇降式ホーム柵
- 発光機 (LED式信号炎管)
- 実用新案／壁体用基礎構造
- 意 匠／座席用操作表示シート (グランクラス)
- 可動ゲート (駅ホームドア)